

平成21年2月12日

各位

上場会社名 三井松島産業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 串間 新一郎  
 (コード番号 1518)  
 問合せ先責任者 執行役員 高田 義雄  
 (TEL 092-771-2171)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

## 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,000	7,000	5,000	2,000	19.02
今回発表予想(B)	107,000	8,000	4,000	800	7.61
増減額(B-A)	△7,000	1,000	△1,000	△1,200	――
増減率(%)	△6.1	14.3	△20.0	△60.0	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	75,097	1,182	837	2,367	22.51

## 平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	99,000	150	2,000	1,000	9.51
今回発表予想(B)	90,000	80	1,800	800	7.61
増減額(B-A)	△9,000	△70	△200	△200	――
増減率(%)	△9.1	△46.7	△10.0	△20.0	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	68,068	150	2,144	1,040	9.90

## 修正の理由

## 1. 連結業績予想の修正理由

売上高は、主力の燃料事業においては、当年度下半期からの世界的な経済環境の悪化等により国内における海外炭販売が伸び悩むことが予想されることから計画を下回る見込みとなりました。

営業利益は、豪州海外子会社の業績が堅調に推移し計画を上回る見込みであります。経常利益は、本日付で別途開示しております「当社子会社における営業外費用並びに特別損失の発生に関するお知らせ」に記載のとおり、豪州海外子会社における急激な豪ドル安に伴う為替差損の発生等が見込まれることから計画を下回る見込みとなりました。

当期純利益は、上記開示文書に記載のとおり、急激な株式市況の下落に伴い、豪州海外子会社が保有する投資有価証券の評価損の発生等が見込まれることから計画を下回る見込みとなりました。

## 2. 個別業績予想の修正理由

売上高は、連結と同じ理由により計画を下回る見込みとなりました。

営業利益は、国内における海外炭販売が伸び悩むことが予想されること及び建機材事業の業界低迷等により計画を下回る見込みであり、経常利益は、豪ドル安により豪州海外子会社からの受取配当金の減少が予想されるため、計画を若干下回る見込みとなりました。

当期純利益は、株式市況の低迷による投資有価証券の評価損の発生等が予想されることから計画を下回る見込みとなりました。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以上